
Natrum Carbonicum

キーノート：Natrum だがより「土的」

Natrum Muriaticum の次に Natrum の体質において群を抜いて最も一般的なものは Natrum Carbonicum です。主に女性で、およそ Sepia と同じくらい普通にみられます。また、大人の Pulsatilla よりも、もっと普通にみられます。ホメオパシーの処方の際に、Natrum Muriaticum と Natrum Carbonicum の区別に難しさを感じることはよくあることです。なぜなら、これらのタイプは身体面と精神面の両方において、非常に多くの共通点を持っているからです。

Carbonicum の性格から受ける主な印象は、Muriaticum に似ていますが、ただ、少し弱い感じ です。別の言い方をすれば、Carbonicum は Muriaticum と同じ特徴を多く持っていますが、より穏和な形です。それゆえ、ほとんどの場合において彼女は誠実ですが、それほど完璧主義者ではありません。かなり引っ込み思案ですが、自分が愛する人に対しては開放的になれますし、愛情表現をすることもできます。何かを人にあげることを好みますが、受け取ることも問題なくできます。これは、Carbonicum は Muriaticum より感情的により健康であることを意味しているのかもしれませんが。そして、一般的に、実際にそうであることに私は気付きました。Carbonicum には感情的抑圧が少なく、ゆえに、逃避メカニズムがそれほど必要ではないのです。しかし、一般的に Carbonicum に強く現れる病的な特徴が一つあります。それは、不安です。Muriaticum が不安よりもよりうつ状態になりがちな傾向を持つ一方で、Carbonicum はその逆です。ほとんどは神経質で、自信がない人です(ケント：「臆病」)。そして、しばしば Lycopodium に間違えられます。特に Carbonicum が非常に似た消化器系の症

状に苦しんでいる場合や、似たような体格をしている場合です。しかし、否定的な感情を隠す傾向がみられる場合、また、かなり自己を軽視しがちで、更に他人の意見に非常に重きを置く場合は、その患者を何がしか Natrum 的であると特定できます。

Natrum Carbonicum の不安は、特に人に会うことや社交に関連してみられます(ケント：「人への恐怖」)。いくつかの Muriaticum と同じように、Carbonicum はよく知らない人に対してオロオロしがちで、たまにパニックの域にまで達することもあります。また、ありとあらゆるものに対して心配する傾向があります。これもまた、Lycopodium と似ている点です(ケント：「気分—不安」)。予期不安があるかもしれません。ゆえに、この特徴を Lycopodium との差別化に使うことはできません。Natrum Carbonicum のとても特徴的な恐怖の一つに、雷雨に対する恐怖があります。いや、むしろ、雷雨中に起こる不安といったほうがよいかもしれません。これはいくつかの Muriaticum にも起こることですが、それほど多くはありませんし、度合いが同じではありません。ほとんどの Carbonicum は雷雨の間、非常に不安になります。Natrum Muriaticum は、雷鳴と稲妻を怖がるかもしれませんが、Carbonicum は、空気が「変化した」結果として不安を感じています。一番最初の雷鳴が聞こえる前ですら既に感じているような不安です。また、Carbonicum の身体症状は、嵐の間か嵐の前に悪化する傾向があります。これは Muriaticum の人ではありません(あまりみられないことです(Natrum Muriaticum は風の強い日に怒りを感じるという興味深い特徴を示すことがよくあります))。

Natrum Carbonicum にとてもよくみられるもう

一つの精神的な病理は、苛立ちです。Natrum タイプで、非常に不安であると同時に非常に苛立つ、けれども、それほどひどい程度までうつに陥るような傾向がない場合、その人は Carbonicum である可能性が高いでしょう。とても臆病な人がとても苛立つ人でもあることには、かなり驚かされます。彼女の苛立ちは、大抵家族に向けられます。なぜなら、それが最も安全な選択肢だからです（ケント：「口論好き」）。特に音に対して Carbonicum は苛立ちを覚えます（ケント：「音に敏感」）、そして、一般的に、突然の大きな音にとっても簡単に驚かされます（ケント：「些細なことに驚く」）。

Muriaticum に比べ、Carbonicum はより開放的で、また、うつに陥りにくい傾向があることから、Carbonicum はより軽やかな、自然な空気をまとっている傾向があります。これは Calcareo Carbonica の持つ、物静かな自然らしさに非常に近いものです（また、Natrum Carbonicum と緊密に関係している Sepia にも近いものです）。Carbonicum の人は想像にふけったりドラマチックになったりするよりも、Calcareo のように地に足がついている傾向があります。彼女の性格は Calcareo と Natrum、そして Lycopodium を混ぜたようなものです。彼女は分別がある静かな人です。いくつかの Natrum Muriaticum とは異なり、決して注目の的になることを求めることはないでしょう。同様に、多くの Muriaticum がするほど、自分を卑下することもないでしょう。愛情あふれる人である傾向があり、与えることも好きですが、更に抑圧されている類似タイプ Muriaticum よりも、もっと自分自身に与えることができる人です。ただ、自分より強い性格の人に立ち向かうことが難しいために、非常に多くの Natrum Carbonicum の女性は、ある程度は殉教者のようになってしまいます。彼女たちは Natrum Muriaticum ほど罪悪感を覚えませんが、臆病さがより問題になってきます。苛立ちを覚える傾向はありますが、それでも「穏和さ」は多くの Natrum Carbonicum 女性に非常によく当てはまる言葉です。

「分別がある」もよく当てはまる言葉です。大抵の場合、Natrum Carbonicum は Calcareo よりも緊張感を持っていて、また、Lycopodium ほど分析的ではありません。Carbonicum は自分の性格に対して、ある種の「ドライさ」を持っています。これは Kali 属にみられるものと非常に似ており、地に足のついた、想像力のない精神を反映しています。

Carbonicum を Muriaticum から区別するのに、一般症状と身体症状はかなりの助けになります。Carbonicum は熱により敏感で、また、冷たさと隙間風にもより敏感です。通常ミルクに対する際立った嫌悪または悪化がみられます。これは Muriaticum では滅多にみられません。（非常に多くの Muriaticum がミルクを避けますが、それはより粘液を引き起こす傾向があるからで、上記と同じことではありません）。また、しばしば酢や柑橘系果物などの酸による悪化もみられます。頻繁に起こる後鼻漏の問題を別にすれば、ほとんどの Muriaticum とは異なり、Carbonicum の病理のほとんどが腸と関節に集中する傾向を持っています。Natrum Muriaticum と同じように、Natrum Carbonicum も鼓腸と非特異的腹痛を起こしがちです。ただし、これに加えて、Muriaticum はクローン病や潰瘍性大腸炎のような、より深刻な炎症状態に苦しむかもしれません。私はこの状況を Carbonicum で見たことはありません。Carbonicum の非常に特徴的な症状の一つとして、焼けるような感覚があります。特に足の裏、また関節にもみられます。

身体的に、Carbonicum は Muriaticum よりも予測しやすい外見をしています。ほとんどの人は痩せていて、骨っぽい体型です。これは身体だけでなく、顔にも当てはまります。顔には通常無数の細かいしわが刻まれていて、不安さを示しています。そして、肌にはほとんど常にそばかすがあります。ただし、毛髪については、赤毛や金髪よりもむしろ大抵は中間的な茶色で、通常直毛です。